

西合志中央小学校便り



校訓【 健康 工夫 協同 】 第15号
令和7年10月 9日 文責：有内 弘

令和7年度前期、大変お世話になりました

学校教育目標

「磨き（己）、高め（互）、
創造（皆）し合える児童の育成

10月10日（金）は令和7年度前期終業式の日です。令和7年度のスタートから前期始業式や入学式、家庭訪問、授業参観、5年生の集団宿泊教室、中小運動会、人権教育公開授業、水泳授業開始、オープンスクール①、教育相談、そして夏休み、オープンスクール②、学校総合訪問等々多くの行事や活動、訪問がありました。

4月の後半から熱中症対策をしながら教育活動を進めてきました。梅雨に入ると大雨の心配や夏休み明けの異常な暑さ対策、9月の台風15号など、学校もその都度教育委員会と連携しながら対応をしてきましたが、何より保護者の皆様のご理解とご協力のおかげで子どもたちの安心・安全を保ち、教科はもとより様々な学びを進めることができました。心より感謝申し上げます。

後期のスタートは10月16日（木）からです。5日間の休みをはさんで後期開始となります。後期も保護者の皆様と協力しながら、児童一人一人の成長と周りの人やもの、ことに感謝する気持ち「ありがとう」を忘れない教育（共育）を進めています。

前期、ありがとうございました。

◆めざす子どもたちの学校での様子◆
【 健康・元気 】



1年生が体育の授業でボールを投げたり、捕ったりしています。「投げる方の手の反対の足を前に踏み込んで投げる」動作を少しずつ身に付けていきます。友だちの投げ方のお手本を見ながらどんどん上手になります。上達するのが早いです。

【工夫 + 夢の実現】



合志市では平成二十二年からことば教育を推進しています。この日は元熊本放送局アナウンサーの岩元克雄先生に授業をしてもらいました。

9月4日（木）に5年生を対象に岩元先生に授業をしてもらいました。5年生の国語の教材「未知へ」を使って、ことばそのものや意味を大事にすること、お腹から声を出し表現することの大切さを伝えられました。将来の夢（職業）に繋がるかもしれません。

【 協同 】



9月25日に合志市社会福祉協議会の方に来校していただき、4年生向けに認知症サポーター養成講座が行われました。年齢を重ねた時の体や心の変化、そうなる原因（脳のしくみや変化など）を教えてもらいました。

【書籍の紹介】ちょっと読んでみませんか！

題名 「なぜ僕らは働くのか」

働くことの意味、生活にかかるお金、AI時代の働き方、勉強することの意味、やりたいことの見つけ方、後悔しない生き方・・・君に伝えたいことがたくさんある。この本は一生で何度も読み返す一冊になる。
監修 池上 彰 発行所 学研プラス